

夏に読もう！ この人の生き方

「ティーンズコーナー」(3階)で

2005.6.22(水)～9.18日(日)まで展示中！



世界には人の数だけ人生があります。夏休みに、いろいろな人の生き方を紹介した、伝記や手記、ルポルタージュを読んでみませんか。本を通して、同年代の人や、年の離れた先輩と出会えますよ。

展示してある本は、すべて貸出しできます。ぜひ、読んでみてね。



ハンディを超えて

『レーナ・マリア』レーナ・マリア著 小学館 289.3/刈 1107466548

「これはわたしが足で書いた、人生の楽譜です。」レーナは、生まれたときから両腕がありませんが、何でも自分でできます。スウェーデンでは歌手として活躍しています。来日したこともあります。好奇心旺盛なレーナは、時々、自分のハンディを忘れてしまうこともあります。ハンディのあるなしに関係なく、素敵な女性です。

芸術に魅せられて

『マイ・ストーリー』山本容子著 新潮社 732.1/マ 1108574192

山本容子は、銅版画家です。高校3年生の時、アングラ演劇を見て感動し、演劇をするために？美大を受験しましたが、不合格。一浪して美大に入ってから、芸術に恋するようになっていきます。それからずっと絵をかきつづけている彼女は、どんなことがあっても、いつも全力でぶつかっていきます。

職人ってすごい！

『海時計職人ジョン・ハリソン』ルイズ・ポードン/文 あすなる出版 J289/刈 1108658256

18世紀のイギリスで、時計職人ジョンは、生涯に時計を5個作りしました。その中の一つは、海上でもくるわない時計でした。やると決めたら、あきらめず、やりぬいたのです。彼の時計によって、長年の課題であった経度を測定できるようになりました。

真理を追求して

『あたまにつまった石ころが』キャロル・オーティス・ハースト文 光村教育図書 E/刈 1108174593

子どものころから、石集めが好きだったお父さんの話です。頭の中も、ポケットのなかも石ころでいっぱいだった少年は、石の知識を評価され、やがて博物館で働くようになります。

いろいろな生き方

『さよなら エルマおばあさん』大塚敦子写真・文 小学館 J490/材 1107865257

エルマおばあさんは血液のがんにかかり、あと1年の命と医者に言われました。これは、猫の目を通して語られる、おばあさんが亡くなるまでの写真絵本です。

愛知芸術文化センター愛知県図書館 名古屋市中区三の丸 1-9-3 :052-212-2323

